

# 佐渡米通信 こめ〜る 3月号

## 佐渡米生産者大会 開催！



3月8日に「第5回 朱鷺と暮らす郷佐渡米生産者大会」が金井コミュニティセンターで開催されました。当日は約 500 名の生産者が一堂に会し、25 年産米の反省を踏まえた 26 年産米の栽培ポイントなどを確認しあいました。また JA 佐渡・JA 羽茂管内の法人と生産組織を対象にした表彰式（25 年産米における高品質米づくり）なども行なわれました。最後に 2 名の生産者代表者より、26 年産米の品質向上に向けての決意表明がされ、聴衆者たちは、真剣に聞いている様子でした。



26 年産の佐渡米の品質向上を目指していこう！！



↑特設ステージでは開場と同時に太鼓を打ち始め、イベントの全体のオープニングで、佐渡の伝統芸能鬼太鼓が上演されました。



2014年のトキの繁殖(はんしやく)がうまくいきますように...



## 「きやっせ」に参加♪

2月23日に幕張メッセで開催されたコープみらいフェスタ「きやっせ物産展 2014」に参加しました。これはコープみらいの誕生1年を記念して開かれ、JA 佐渡は「佐渡トキ応援プロジェクト」として連携協定を行ったご縁で参加させていただきました。

当日は、佐渡栗野江地区鬼太鼓保存会による特設ステージでの鬼太鼓上演や、来場者に折ってもらった朱鷺の折り紙を佐渡のイラストが描かれた大洋紙に貼り付けたりしました。

3月15日に、Kids 生きもの調査隊の卒隊式がトキ交流会館で行なわれました。アカガエルの卵を田んぼからピオトープへ移す救出作戦を皆で行なった後、豊岡市で開催されたフィールデイズに行き、学んだことなどの発表が子供達からありました。その後の卒隊式での代表挨拶では、「友達にも生きものにも沢山出会えました。この経験を活かして中学生に進学しても頑張りたいです」と語っていました。

## \* 卒業おめでとう \*



↑アカガエルやクロサンショウウオの卵を救出し、卵の分布図を作成しました。



目指せ！1等米比率90%以上!!  
JA 佐渡が発行・配布をしている「環境にやさしい佐渡米づくり」カレンダーが完成し、各生産者に配布しました。これは、イネの栽培技術の確実な普及と定着、1等米比率 90%以上を目標に毎年作成しているもので、田植え～収穫前まで栽培方法やポイントなどが記載されています。今年は約 4500 名の生産者に配り、品質向上へ役立てていただくこととなります。